

環境方針

健康・安全・環境(HSE)の方針(サノフィ・アベンティスグループ)

HSE方針は我々のグループ従業員と外部パートナー双方の活動の骨組みを定める8つの指針となる基準で構成されています。これは我々の全ての取り組みに適用されます。

1. HSE方針はグループの総合政策上、欠くことができないものです。
2. グループの経営者と従業員は、あらゆるレベルにおいてこの方針を適用します。各人が事故や健康へのリスク、あるいは環境破壊の防止について、それぞれの役割と責務を認識します。
3. グループが事業活動を行なう全ての地域において関係法令を遵守し、専門家の提言に従い、産業界の最善のやり方を適用します。
4. サノフィ・アベンティスは就業中の安全と健康、そして環境保護に関して、各活動に適したマネジメント・システムを運営します。このシステムは結果の測定、進捗に関する目標の定義付けおよびPASSと呼ばれる活動計画とそれに付随する管理システムの導入により定期的に評価されます。このプロセスは基本的な理解、経験からの学習、共同作業、そして訓練を必要とします。
5. 全ての開発プロジェクトや製品の上市は、グループのあらゆる科学・技術知識を取り入れ、HSEのリスク評価を行ないます。そういったプロジェクトは製品のライフサイクルを通して可能な限り最高の技術を使用して進められます。
6. サノフィ・アベンティスは自然環境保護のために天然資源の浪費を避け、全ての産業活動における大気放出・排水・廃棄物の残留による影響を最小限に抑えるように心がけます。
7. 供給者・契約者・請負契約者に関して、サノフィ・アベンティスは安全と環境保護のルールを適用するように働きかけ、このルールを受け入れることを供給者・契約者・請負契約者の判断基準として考慮します。
8. サノフィ・アベンティスはHSE方針とその成果および義務に関し、透明性の確保および第3者との対話について積極的な態度を保持します。

HSE (健康 安全 環境)方針

サノフィ・アベンティス 株式会社

生産部門 川越工場

私たちは、現地の規則または社の基準のうち、より厳しい方に準じて、人間と環境を守ります。

私たちは、妥協することなくHSEの理念を持って事業を推進します。

私たちの目的は、あらゆる傷害事故をなくし、健康と環境への悪影響を防止し、廃棄物は排出物を削減することで

私たちは、自社の製品についてその全ライフサイクルを通じて責任ある管理を提供します。

ライン管理者は、模範を示し指導するという特別の責任を有しており、個々の社員はHSEの目的を達成する上でそれぞれの役割を果たす義務があります。

私たちは、信頼と評価を高めるため、達成度を測り、その結果を公正に分かち合います。

生産部門 部門長

川越工場長 道家 修

健康・安全・環境 (HSE)に関するR&D川越方針

R&D川越におけるHSE方針は、サノフィ・アベンティスのCentral HSE Policyに則って定められ、R&D川越で業務を行う全ての従業員に適用される。

1. R&D川越のHSE方針は、業務遂行上欠くことが出来ないものである。

2. R&D川越で働く全ての従業者はこの方針を遵守する。一人ひとりが事故防止、健康へのリスク回避、環境保護等について、各人の役割を認識し、責任を持つ。
3. 業務遂行にあたっては、関係法令を遵守するとともに専門家の提言に従い、産業界において対処されている最善の方法を適用する。
4. R&D川越では、安全衛生、環境、防災の三委員会とこれら委員会を統括するHSE委員会が中心となって、HSEマネジメントシステムを運用する。このシステムにより、各部署・各分野におけるリスクアセスメントの結果を評価し、改善のための目標を設定する。そして目標達成のための活動計画(PASS)を策定し、その進捗を管理する。また運用実績に基づき、このシステムを定期的に見直す。
5. 取り扱う開発プロジェクト及び製品について、HSEリスクに関する最新情報を常に入手するよう努め、その取扱要
6. 自然環境保護のため、天然資源使用量の削減に努め、大気放出、排水、廃棄物残留による影響を最小限に抑えるよう心掛ける。
7. 供給業者、請負契約者等に対して、安全と環境保護のルールを適用するよう働きかける。さらに、このルールを受け入れることを業者選定の判断基準として考慮する。

HSE R&D川越管理者
竹下 修史

健康・安全・環境 (HSE)に関する東京物流センター(TDC)方針

私たちは、現地の規則または社の基準のうち、より厳しい方に準じて、人間と環境を守ります。

私たちは、妥協することなくHSEの理念を持って事業を推進します。

私たちの目的は、あらゆる傷害事故をなくし、健康と環境への悪影響を防止し、廃棄物は排出物を削減することで

私たちは、自社の製品についてその全ライフサイクルを通じて責任ある管理を提供します。

ライン管理者は、模範を示し指導するという特別の責任を有しており、個々の社員はHSEの目的を達成する上でそれぞれの役割を果たす義務があります。

私たちは、信頼と評価を高めるため、達成度を測り、その結果を公正に分かち合います。

生産部門 部門長 道家 修
物流センター センター長 北川 博之